

情報サービス演習II 第13回 法律・判例・特許・地図の探し方

鶴見大学 非常勤講師
江草由佳
(国立教育政策研究所 総括研究官)
yuka@nier.go.jp

1

本日のお品書き

- お知らせ
- 試験について
- アンケート
- 第14回演習課題
- 法律・判例・特許・地図の探し方
 - 法令データ提供システム
 - 日本法令索引
 - 裁判所ウェブサイト
 - 特許電子図書館
 - Googleマップ(Japan)

2

お知らせ

- 試験
 - 試験の日程は掲示を確認
 - 5回以上欠席した人は受験資格がありません
- 本日以降に提出したい未提出物について
 - 電子提出で遅れ提出可能にしておきます。
- 提出物の返却について
 - 提出物の返却があるかもしれません。
 - 授業終了時以降返却がある場合は、教務にて受け取れるようにしておきます。
 - 受け取り可能開始はWebにて告知します
 - 来年度の夏休みまでに受け取らない場合は、破棄してもよいとみなします。

3

試験について(1)

- | | |
|-----------|----------|
| 論理演算 | トランケーション |
| -論理積(AND) | -前方一致 |
| -論理和(OR) | -後方一致 |
| -論理差(NOT) | -中間一致 |
| -図も描けるように | -中間任意 |
| | -ワイルドカード |
| | -マスク文字 |

※リンク集の作成方法については出しません
(レポートを出したため)

4

試験について(2)

- 使った情報資源の特徴を覚える
 - 主題・テーマは?
 - Webページ? 本? 論文?
 - どんなことがわかる?
 - 所蔵情報? 全文?
- どんな検索要求のときに、どの情報資源を使えばよいか
 - 例: 夏目漱石が書いた「我輩は猫である」の全文を読みたい
 - どの情報資源を検索すると良い?

5

第14回演習課題

- 演習課題を実行し、講義Webサイトから、回答用紙をダウンロードし、PowerPointで作成して、9分割両面印刷して提出しなさい。
 - 課題名に: 第__回演習課題と入れなさい
 - 〆切: 次回演習開始時
- 「情報検索演習」、「第__回演習課題: 法律・判例・特許・地図の探し方」、「時限」「学籍番号」、「名前」、「提出年月日」を忘れずに記入すること

6

参考: 9ページをまとめて一枚として
印刷する方法*



*鶴見大学 402教室、403教室のパソコンでのやり方です。

法律・判例の特徴とそのアプローチ

- 法律とは
 - 狭い意味としては: 国会での議決を経て制定された法規範
- 法令とは
 - 法律および命令の総称
 - 憲法、法律、法令、政令、勅令、府令、省令、規則の総称
 - 以降、法令を検索する
- 判例とは
 - 各裁判所で下される判断(判決等)のうち、先例として的一般性をそなえ、他の事件への適用可能性があるようなもの

8

法令、判例を知りたい。。。

- 〇〇という法律には実際にどう書いてあるか知りたい
 - 法令の全文を読みたい
- 廃止された過去の法令が知りたい
- ある法令の成立の経緯が知りたい
- 裁判の過去の判例を知りたい

9

法令データ提供システム

- <http://law.e-gov.go.jp/>
- 憲法、法律、政令、勅令、府令、省令、規則の内容が検索できる
- 法令名中の用語、五十音順、事項別分類、法令番号などから検索できる
- 略称法令名一覧などもある

10

法令データ提供システム

- p.147【例題1】図書館法第二条に書かれている内容を知りたい
 1. 法令名の用語索引のクエリボックスに「[図書館法](#)」と入力して、“検索”ボタンをクリック
 2. “[図書館法](#)”のリンクをたどる
 3. 左のフレームの“[第二条](#)”をクリック
[p.148 12-3図 → PowerPointへ\(1\)](#)
 4. 左のフレームの“[第一条](#)”をクリック
 5. 条文中の学校教育法“[社会教育法](#)”をクリック
[→ PowerPointへ\(2\)](#)
- このように、すぐに関連法令を参照できる

11

日本法令索引

- <http://hourei.ndl.go.jp/SearchSys/>
- 国立国会図書館が提供する
- 「法令索引」
 - 現行法令検索
 - ・現在効力を有する法律などの検索
 - 廃止法令検索
 - ・廃止、執行した法律などの検索
 - 制定法令検索
 - ・制定された法令(新規制定、全部改正、一部改正、廃止など)
- 「法案索引」
 - 昭和22(1947)年に開催された第一回国会以降の法案情報
 - 法律案、条約承認案件の2種類が検索できる

12

日本法令索引

- p.150【例題2】電気通信に関する現行法令と廃止法令を知りたい。また、審議経過を見ることができるものは、その内容も見たい。
 - 「[横断検索](#)」をクリック
 - “1.現行法令索引....”の法令名のクエリボックスに「[電気通信](#)」と入力し、“検索実行”ボタンをクリック
 - 検索結果を確認し、“19. 電気通信回線による登記情報の提供に関する法律”的“[審議経過](#)”リンクをたどる(19ではないかもしれないことに注意)
 - “12”的リンクをたどる→ [PowerPointへ\(3\)](#)
 - 審議経過の全文をよむことができる

13

裁判所ウェブサイト --最近の判例一覧--

- <http://www.courts.go.jp/>
- 最高裁判所事務局広報課が窓口
- 裁判所の判例集が検索できる
- 判例の検索ができ、全文を見ることができる
- ブラウズ例：
 1. “最近の裁判例”リンクをたどる
 2. “最高裁判所判例集”リンクをたどる
 3. “全文”をたどる
 - ・ 判例の全文をみることができる
[→ PowerPointへ\(4\)](#)

14

裁判所ウェブサイト --判例検索システム--

- 検索例：交通事故と保険金について、高等裁判所の判例を知りたい
 1. “裁判例情報”リンクをたどる
 2. “高等裁判所判例集”的リンクをたどる
 3. 「交通事故」、「保険金」を全文のクエリボックスに入力する
 4. “検索”ボタンをクリックする
 5. どれか“高裁判例”リンクをたどる
 - [→ PowerPointへ\(5\)](#)
 6. “全文”リンクをたどる

15

特許の特徴とそのアプローチ

- 特許は一定期間、排他的な独占権を与えるもの
- 過去に同じような特許があるかどうか先行調査が必要
- 国ごとに特許を出願、取得しなければならない=国ごとに特許の先行調査が必要

16

特許電子図書館

- <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage>
- 特許明細書が閲覧できる(無料)
- 特許検索
 - 新しいもの(平成5年以降)はキーワードなどから検索できる
 - 古いもの(明治時代から平成4年)は特許番号を知る必要がある

17

特許電子図書館 --古い特許・文献番号指定--

- p.159【例題3】明治24年に登録された木製人力織機の特許第1195号の特許明細書の織機の図面を見たい。
 1. “特許・実用新案”→“1.特許・実用新案番号紹介”リンクをたどる
 2. 種別に「特許発明明細書(C)」を選び、番号に「[1195](#)」を入力 [→ PowerPointへ\(6\)](#)
 3. 「照会」をクリック
 4. 表示形式:「[項目レイアウト表示](#)」、表示種別「[全頁](#)」
 5. “特明1195”リンクをクリック(特明:明治時代の特許)
 - ・ 全文がみられる
 6. “次頁”的ボタンを3回クリックして図面(4ページ)を表示→p.161 12-9図 [→ PowerPointへ\(7\)](#)

18

特許電子図書館 -- 新しい特許・検索 --

- p.160【例題4】中村修二氏が発明した青色発光ダイオードの出願年月日と、その概略を知りたい
- “特許・実用新案”→“特許・実用新案のテキスト検索”をたどる
- 検索項目:「要約+請求の範囲」:「含む」:「青色発光ダイオード」を入力
- 検索項目:「発明者」:「含む」:「中村修二」を入力
 - PowerPointへ(8)
- “検索実行”ボタンをクリック
- n件ヒットしたので、“一覧表示”ボタンをクリック
- “特許公開平05-063236”リンクをクリック
 - p.162 12-11図 → PowerPointへ(9)
 - 簡易表示画面ができる

19

Googleマップ(Japan)

- <http://maps.google.co.jp/>
- 地図を検索するサイト
- 検索式に関連のある場所の地図が表示されることが特徴
- 検索例
 - クエリボックスに「博物館」と入力
 - “Enter”キーを押す
 - 博物館に関連した場所が地図上に表示される
 - → PowerPointへ(14)
- ストリートビュー(機能紹介)
 - 実際の風景が見れます。

20